

第三次西条市行政改革大綱

第三次西条市行政改革大綱 実施計画

答 申 書

平成28年3月10日
西条市行政改革推進委員会

本委員会では、平成27年10月19日付け西行第51号で西条市長から諮問を受けた第三次西条市行政改革大綱（案）及び第三次西条市行政改革大綱実施計画（案）について審議し、その結果がまとまりましたので、次のとおり答申します。

答 申

本市では、平成16年11月の2市2町による合併以降、これまで2次にわたる行政改革大綱及びその実施計画が策定され、「スリムで質の高い行政運営システムの構築」など4つの方針を定めて、様々な行政改革が進められてきました。とりわけ、定員適正化計画に基づく職員数の削減のほか、水道や体育施設の料金改定、さらには補助金の見直しなどによる財政健全化に鋭意取り組まれるとともに、市政懇談会の開催などによる市民との対話に努め、地域課題の把握と解決に取り組まれてきたことは、一定の評価に値するものであります。

一方、本市を取り巻く社会経済環境は、生産年齢人口の減少や高齢化の進行などの影響により社会保障経費が増加するとともに、過去に建設された公共施設の老朽化対策が喫緊の課題となるほか、歳入の大幅な増加が期待できない中、今後一層厳しい状況になることが見込まれます。また、合併10年の節目が経過し、新たな10年に向かおうとしている今、時代の変化や様々な行政課題に的確かつ迅速に対応するため、平成27年3月に策定された第2期西条市総合計画に基づく各種施策が展開されようとしています。このような中、これまで以上に効率的な行財政運営を行っていくことを目的に、第三次西条市行政改革大綱を策定し、更なる行政改革に取り組んでいくことは、大変有意義であり、その成果を大いに期待するものであります。

今回諮問された第三次西条市行政改革大綱（案）及び第三次西条市行政改革大綱実施計画（案）を本委員会において審議した結果、第一次及び第二次の行政改革大綱などによる行政改革への取組の成果を踏まえ、更なる改革の必要性を念頭に作成されており、概ねその内容を妥当と認め答申することとしますが、別紙のとおり委員会としての付帯意見を提起しますので、十分検討され、今後の行政改革の推進に反映されることを期待します。

最後に、市長におかれては、行政改革推進本部長として、引き続き強力なリーダーシップを発揮され、第三次西条市行政改革大綱の実現に取り組んでいただくようお願いします。

西条市行政改革推進委員会付帯意見

《事業・業務について》

・事務事業や業務の簡素化・効率化は大変重要なことである。単純な事務についてもまだまだ改善して効率化できることはあることから、改善目標を立てて計画的に実行していただきたい。

《施設の有効活用について》

・老朽化が進んでいる市営住宅は早急な整備を行うとともに、住宅使用料の徴収についても、これまで以上にしっかりと取り組んでいただきたい。
・学校給食は業務委託ありきではなく、直営方式によるメリットと比較しながら給食センター方式の導入も含め、安心して安全な給食の提供を行えるよう様々な観点から検討を行っていただきたい。

《住民ニーズなどに対応した組織づくりについて》

・定員管理については、業務量に応じた人員を適切に配分することにより、職員一人当たりの業務量を平準化することが必要である。
・人材を育てていくことも重要であるが、新規職員の採用にも力を入れ、有能な人材を確保するため、県内だけにとらわれず、広く都市圏を含め積極的に募集を行うとともに、再任用制度についても有効に活用していただきたい。

《女性の登用について》

・あらゆる分野で女性の積極的な社会参画を推進するため、地域における女性リーダーの育成や、出産後における女性の職場復帰など、女性が活躍しやすい環境の形成に向け、産学官が連携し積極的に取り組んでいただきたい。

《情報発信について》

・市内で開催されるイベントなどの情報案内については、複数の媒体による情報発信は効果的ではあるが、どこか1カ所を見ればわかるよう情報を集約することも考えていただきたい。

《市民との連携・協働について》

・行政サービスを過剰に提供しすぎると、市民の自治意識が薄れる可能性がある。また、自治会の加入を促進するためには、単に加入を促すだけでなく、加入するメリットが感じられるよう、コミュニティ活動や防災活動の活発化の切り口からの啓発に取り組んでいただきたい。

《自主財源の確保について》

・ふるさと納税については、様々な特産品の効果により寄付金額が伸びているが、全国の自治体でも同様の傾向が見られる。これからは、リピーターの確保が重要であるため、更に特色のある制度となるよう取組を推進していただきたい。

西条市行政改革推進委員会 委員名簿

| 氏 名 | 役 職 | 備 考 |
|---------|---------|-----|
| 高 木 道 明 | 会長 | |
| 神 野 廣 美 | 会長職務代理者 | |
| 曾 我 冬 人 | 委員 | |
| 清 水 美 穂 | 委員 | |
| 斎 藤 和 久 | 委員 | |
| 山 地 良 太 | 委員 | |
| 塩 出 景 輔 | 委員 | |
| 年 森 恭 子 | 委員 | |
| 木 曾 千 草 | 委員 | |
| 妹 尾 克 敏 | 委員 | |